



# 創る

春に向けて  
チューリップの球根を植えました

令和6年  
1月23日(第18号)  
学校長 村松 章史



## 生徒の活躍に思うこと

### 2学期終業に当たって

猛暑の中で始まった2学期。全校で「彩煌」の輝きを見せた陵風祭、3年生からのバトンを受け継ぎ臨んだ新人大会、学年の成長を感じた合唱発表会、2学年の職場体験、生徒会役員選挙、生徒総会など、各種の行事や取組の中で、目的を達成するために熱中して取り組んだ生徒たち。また、各種のコンクール、弁論大会や英語暗唱などの成果もまさに「枚挙にいとまがない」と言えるものでした。

一方で、先日行われたばかりの生徒会役員選挙の立会演説会や生徒総会では、「行事などの取組では目的に向かって意識高く取り組んだが、日常生活には課題もあった。」という振り返りがなされました。演説の中には「行事などには



近いところに目標があり意識が高いが、日常生活には目標が持ちにくく意識が低いのでは？」といった内容の声がありました。私は



## 来年度の生徒会活動をリードする新役員

会長：一瀬うみさん  
副会長：秋山幸樹さん、立川香凜さん  
渡井のあさん  
書記：雨宮龍助さん 会計：長田梓さん  
新役員の活躍と、それを全校生徒で支え一緒に頑張っていくことに期待します。

この演説を聴いて改めて「その通りだな」と思いました。私たち大人も、1年をかけて取り組むものや、日常的に大切にしていくことへの意識は薄くなりがちかも知れませんが、私は「敬愛」という学校のモットーを掲げていますが、1年間を振り返ったときにどんなことを思うのかを想像しながら、3学期を過ごしていかなければならないと考えさせられました。

生徒の活躍や声は、様々なことを感じさせてくれ、考えさせてくれます。成長著しい生徒たちを家庭でも大いに評価していただき、皆が新たな気持ちで3学期を迎えることができればと思います。

### 日常の授業より

左から 1年生音楽「箏」

2年生技術科「関電工」の方を講師に

2年生体育「柔道」

